

# Cisco AnyConnectセキュアモバイルクライアントのWebLaunchにおけるセッションハイジャックの脆弱性



アドバイザーID : Cisco-SA-20120809- [CVE-2012-2500](#)

初公開日 : 2012-08-09 20:55

バージョン 1.0 : Final

CVSSスコア : [4.3](#)

回避策 : No Workarounds available

Cisco バグ ID :

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

## 概要

Cisco AnyConnectセキュアモバイルクライアントには、認証されていないリモートの攻撃者がWebLaunchセッションを乗っ取り、攻撃者が機密情報を傍受することを可能にする可能性のある脆弱性が存在します。

この脆弱性は、WebLaunch機能の使用中にX.509証明書で証明書名チェックを実行できないことに起因します。認証されていないリモートの攻撃者は、巧妙に細工されたX.509証明書を受け入れる悪意のあるWebページにユーザを誘導することで、この脆弱性を不正利用する可能性があります。成功すると、攻撃者はWebLaunchセッションを傍受し、さらなる攻撃に使用できる機密情報が開示される可能性があります。

シスコはこの脆弱性を確認し、ソフトウェアアップデートをリリースしました。

この脆弱性の不正利用には、ユーザの操作が必要になる場合があります。攻撃者は、正当なサイトに対して有効と表示される可能性のある証明書を使用して、悪意のあるWebサイトにアクセスするようユーザを誘導する可能性があります。また、攻撃者がこの脆弱性を不正利用するベクトルを取得するには、IPsecを使用してCisco AnyConnectセキュアモバイルクライアント経由で接続する必要があります。

攻撃者が巧妙に細工されたX.509証明書を送信するには、内部のプライベートネットワークにアクセスする必要がある可能性があります。この要件により、攻撃の可能性が制限される可能性があります。

シスコはCVSSスコアを通じて、概念実証エクスプロイトコードが存在することを示していますが、このコードは一般に公開されていません。

## 該当製品

シスコは、Cisco Bug ID [CSCtz29470](#)のリリースノートを次のリンクでリリースしました。 [Cisco AnyConnectセキュアモビリティクライアントのリリースノート](#)

### 脆弱性のある製品

バージョン3.0.08057より前のCisco AnyConnectセキュアモビリティクライアントには脆弱性が存在します。

### 脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品においてこのアドバイザリの影響を受けるものは、現在確認されていません。

## 回避策

適切なアップデートを適用することを推奨します。

管理者は、信頼できるユーザだけにネットワークアクセスを許可することを推奨します。

管理者は、管理者ユーザーのみが管理システムまたは管理システムにアクセスすることを許可することを推奨します。

影響を受けるシステムを監視することを推奨します。

## 修正済みソフトウェア

契約が有効なシスコのお客様は、[Cisco](#)のSoftware Centerからアップデートを入手できます。契約をご利用でないお客様は、Cisco Technical Assistance Center(TAC)に1-800-553-2447または1-408-526-7209で連絡するか、[tac@cisco.com](mailto:tac@cisco.com)に電子メールで問い合わせることでアップグレードを入手できます。

## 推奨事項

`$propertyAndFields.get("recommendations")`

## 不正利用事例と公式発表

Cisco Product Security Incident Response Team (PSIRT) は、本アドバイザリに記載されている脆弱性の不正利用事例やその公表を確認していません。

## URL

<https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/Cisco-SA-20120809-CVE-2012-2500>

## 改訂履歴

バージョン	説明	セクション	ステータス	日付
1.0	初版リリース	適用外	Final	2012年8月9日

## 利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。